

(別添1-2)

応用講座「商品情報発信や販売などの経済活動を運営できる仕組み作り講座」カリキュラム

	月日	曜日	時間	研修内容	講師	研修会場
第1回	7月8日	水	13:30 ～ 16:30	○「商品情報発信仕組みづくり」による自社商品のPRについて 【座学】 ・現状のニーズと自社商品の可能性 ・様々な販売チャネルへの可能性	新潟県地域プランナー ・遠藤智弥	新潟県農業大学校
第2回	8月19日	水		○「商品情報発信仕組みづくり」を活用した他社と連携した情報発信について 【座学】 ・自社の情報発信の内容(モノ、ヒト、コト、こだわり、地域性など)整理 ・6次産業化に取り組む農業者のための食品表示 【実践活動】 ・フードメッセinにいがた2026に向けた情報発信スケジュールの立案 ・6次化大賞エントリーに向けたアドバイス	新潟県地域プランナー ・遠藤智弥 ・本間真弓 前年度フードメッセ出展者	新潟県農業大学校
第3回	10月28日	水		○「商品情報発信仕組みづくり」を活用した販路開拓 【座学】 ・自社商品の情報整理(セールスポイント、こだわり、社会共感など) ・フードメッセ等様々な商談に向けた準備、心構え 【実践活動】 ・フードメッセinにいがた2026出展を契機にした販路開拓の目的と手法	新潟県地域プランナー ・遠藤智弥 ・中俣順弥	新潟県農業大学校
第4回	11月4日	水		○実践活動(フードメッセinにいがた2026 出展) 事前確認 ・FCPシートによるセールスポイントの整理・確認 ・商談に向けた目的と手法の整理・確認 ○異業種との連携交流事例研究① ・飲食業者ニーズからみた商談の留意点	新潟県地域プランナー ・遠藤智弥 ・円山広克	新潟県農業大学校
第5回	12月1日	火		○実践活動(フードメッセinにいがた2026 出展) 事後確認 ・商談後の取り引きに向けた留意事項 ○異業種との連携交流事例研究② ・「食の1.5次産業」確立に向けた経済循環ビジョン	新潟県地域プランナー ・遠藤智弥 ・椎葉彰典	新潟県農業大学校

※1 最終的に、受講者が自主的に取り組める「商品情報発信や販売などの経済活動を運営できる仕組み作り」を目指します。

※2 仕組み作りのために、座学・グループ研究・先進事例研究などを行います。

※3 実践活動として、11月11～13日に開催されるフードメッセinにいがた2026への出展が可能です。

※4 別途開催される「商品開発や販路拡大等に挑む小さな芽を育てる基礎研修」と併せて受講することも可能です。